

出題意図

助産の専門科目を学ぶために必要な母性看護学に関する基本的知識を問う問題とした。

問題Ⅰは、母性看護の基盤をなす概念・法律等の基本的知識を問う問題とした。

問題Ⅱ～Ⅳ・Ⅶは、ホルモンや新生児の生理に関する基本的知識を問う問題とした。

問題Ⅵは、新生児の看護に関する基本的知識と新生児の生理的变化についてのアセスメント力を問う問題とした。

回答見本 2

I

1. ○	2. ○	3. ×	4. ×	5. ○
6. ×	7. ○	8. ×	9. ×	10. ○

II

1. 性腺刺激ホルモン放出ホルモン 又はゴナドトロピン放出ホルモン (GnRH)	2. 卵胞刺激ホルモン (FSH)	3. プロラクチン	4. 卵胞ホルモン (エストロゲン)	5. ヒト絨毛性ゴナドトロピン (hCG)
--	--------------------------	-----------	---------------------------	------------------------------

III

A 1 絨毛膜(性)1 羊膜(性)双胎	B 1 絨毛膜(性)2 羊膜(性)双胎	C 2 絨毛膜(性)2 羊膜(性)双胎
------------------------	------------------------	------------------------

IV

① 臍静脈	② 静脈管 (アランチウス管)	③ 卵円孔	④ 左心室	⑤ 肺動脈
⑥ 動脈管 (ボタロー管)	⑦ 内腸骨動脈	⑧ 臍動脈	⑨ 卵円孔	⑩ 動脈管 (ボタロー管)

V

設問 1 空腹時血糖 92mg/dL 以上、1 時間値 180mg/dL 以上、2 時間値 153mg/dL 以上のいずれか 1 点以上を満たした場合
設問 2 分娩中に抗菌薬 (ペニシリン系抗菌薬) を投与
設問 3 仰臥位をとると増大した子宮により下大静脈を圧迫し、それにより心臓への静脈還流量が減少するため、心拍出量が減少し低血圧となる

設問 4 2. 4

VI

設問 1 頭血腫

設問 2 ビタミン K 欠乏性出血症の予防

設問 3 5・6

設問 4 4.8

設問 5 モロー反射 生後 4 か月頃

設問 6 8

VII 2点×4

設問 1 嘔気・嘔吐、腹痛、不正出血、静脈血栓症・塞栓症・脳血管障害・心血管障害・悪性腫瘍のリスク等

設問 2 月経困難症の軽減・改善 経血量の減少 過多月経による貧血の改善
月経不順の改善・月経周期の改善 子宮内膜症の予防 月経前症候群の改善
尋常性ざ瘡の改善等